

## 大谷大学「2018年度後期 生涯学習講座」開講 各講座 受講者100名を大募集

### ■「隋唐の仏教と社会」

講師：礪波 護（京都大学名誉教授・元大谷大学教授）

<日時>10/10（水）・17（水）・31（水）16:00～17:30 <申込締切>9/19（水）17:00必着

### ■「しまいまで、おもろおまっせ、西鶴は！ — 『世間胸算用』、おさらい。 —」

講師：沙加戸 弘（大谷大学 名誉教授）

<日時>10/4（木）・11（木）・25（木）・11/1（木）・29（木）・12/13（木）16:20～17:50

<申込締切>9/19（水）17:00必着

### ■「シリーズ人物からみた仏教③ 龍樹の生涯と思想」

講師：山本 和彦（文学部 仏教学科 教授）

<日時>10/16（火）・23（火）・11/6（火）16:30～18:00 <申込締切>9/25（火）17:00必着

### ■「インドの仏教と日本の仏教 —相違点と共通点—」

講師：岸野 亮示（文学部 仏教学科 任期制助教）

<日時>11/7（水）・14（水）・21（水）18:00～19:30 <申込締切>10/17（水）17:00必着

大谷大学（所在：京都市北区小山上総町/学長：木越康）は、多彩な教員陣などがその研究成果をベースに多彩なテーマの講義を行う「2018年度後期 生涯学習講座」を、大谷大学「響流館」にて開講します。

この講座の受講者を各回定員100名で募集します。（先着順で定員に達した場合締め切り）

大谷大学の生涯学習講座は、文学・宗教・教育学・社会学など切り口は多様ですが、共通するテーマは「人間」です。2018年後期開講講座の中から、10月・11月開催の講座をご紹介します。

10/4（木）から6回にわたって開講する「しまいまで、おもろおまっせ、西鶴は！ — 『世間胸算用』、おさらい。 —」では、庶民（農・工・商）が自らの文化を大きく花開かせた元禄文化における井原西鶴の浮世草子の傑作『世間胸算用』を取り上げ、国文学の研究者・沙加戸弘 名誉教授とともに各章を読み解きながら、『世間胸算用』のおもしろさを確認していきます。

また今秋は、仏教について様々な視点から考察する講座も開講します。

東洋史の専門家から隋唐の時代の仏教を社会との関わりに視野を広げて講義する「隋唐の仏教と社会」、大乘仏教の思想的な基礎を作った龍樹（ナーガールジュナ）の生涯と思想について考える「シリーズ人物からみた仏教③ 龍樹の生涯と思想」、インドと日本の仏教のあり方を、三つのトピックから比較考察し、日本の仏教のあり方の特徴や問題を明らかにしていく「インドの仏教と日本の仏教 —相違点と共通点—」の3講座を開講します。

<本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先>

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL：075-411-8115 FAX：075-411-8149

大谷大学広報デスク（プランニング・ボード内）福嶋・橋本・古瀬 TEL：06-4391-7156 FAX：06-4393-8216

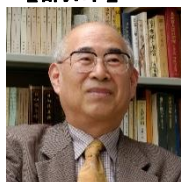
<一般の皆様からのお問合せ先>大谷大学 教育研究支援課 TEL：075-411-8161

## 開催概要

### 隋唐の仏教と社会

- 講座概要 インド起源の仏教が東漸して中国に到来したのは、紀元後の後漢朝でしたが、多くの信者をえるのは南北朝の時代で、隋唐時代に最も盛んでした。これまで私はこの時代の仏教と国家、つまり政治との関わりについて議論を重ねてきましたが、今回は社会との関わりに視野を広げて話したいと思います。ちなみに、近年は隋唐とよばれることが多いのですが、伝統的には隋は北朝の最後の王朝と考えられていました。南北朝の次は唐朝です。
- 日 時 10月10日(水)・17日(水)・31日(水) 全3回  
各日16:00~17:30
- 場 所 大谷大学「響流館」3Fメディアホール(京都市北区小山上総町)  
※京都市営地下鉄烏丸線 国際会館行「北大路」駅下車徒歩2分 JR京都駅から乗車時間約13分
- 受講料 4,000円(税込)
- 定 員 100名 ※先着順
- 申込締切 9月19日(水) 17:00必着 ※先着で定員に達し次第締め切り

#### 【講師】



と な み まもる  
礪波 護

京都大学名誉教授/元大谷大学教授(東洋史)

1965年 京都大学大学院 博士課程単位取得退学  
文学博士

【著書・主要論文】

『隋唐の仏教と国家』(単著, 中公文庫, 1999年)

『隋唐仏教文物史論考』『敦煌から奈良・京都へ』

(ともに単著, 法蔵館, 2016年)

開催日	テーマ
10月10日(水)	北朝隋の社会と仏教
10月17日(水)	唐前半の仏教と社会
10月31日(水)	唐後半・五代の仏教と社会

### しまいまで、おもろおまっせ、西鶴は！ — 『世間胸算用』、おさらい。 —

- 講座概要 この国の近世という時代は、豊かな可処分所得を支えとして、庶民(農・工・商)が自らの文化を大きく花開かせた時代でありました。中でも、近松に代表される演劇・芭蕉に代表される俳諧・西鶴に代表される浮世草子は、元禄文化の結晶と言って過言ではないでしょう。西鶴の浮世草子の傑作『世間胸算用』、「どれを読んでもおもしろい」ということを、あらためて皆様方と確認したいと思います。
- 日 時 10月4日(木)・11日(木)・25日(木)・11月1日(木)・29日(木)・12月13日(木) 全6回  
各日16:20~17:50
- 場 所 大谷大学「響流館」3Fメディアホール(京都市北区小山上総町)  
※京都市営地下鉄烏丸線 国際会館行「北大路」駅下車徒歩2分 JR京都駅から乗車時間約13分
- 受講料 8,000円(税込)
- 定 員 100名 ※先着順
- 申込締切 9月19日(水) 17:00必着 ※先着で定員に達し次第締め切り

#### 【講師】



さかど ひろむ  
沙加戸 弘

大谷大学名誉教授(国文学)

1976年 大谷大学大学院 博士後期課程満期退学  
博士(文学)

【著書・主要論文】

『親鸞聖人 御絵伝を読み解く 絵解台本付』

(単著, 法蔵館, 2012年)

『大系真宗史料 伝記編4』

(単著, 法蔵館, 2009年)

開催日	テーマ
10月4日(木)	近世・元禄・西鶴
10月11日(木)	訛言も只はきかぬ宿
10月25日(木)	餅ばなは年の内の詠め
11月1日(木)	闇の夜の悪口
11月29日(木)	才覚の軸すだれ
12月13日(木)	長久の江戸棚

## 開催概要

### シリーズ 人物からみた仏教③ 龍樹の生涯と思想

■講座概要 本講座では、大乘仏教の思想的な基礎を作った龍樹（ナーガールジュナ）の生涯と思想について考えます。最初に、奇想天外な龍樹の伝記を検討します。次に、ブッダの『スッタニパータ』のなかでの中道という考えは、龍樹の『中論』のなかで引き継がれていることを確認します。最後に、龍樹が否定する物と事と沈黙する物と事について考えます。仏教の中心思想は中道であり、それを龍樹はブッダから直接引き継いでいます。龍樹が第二のブッダと呼ばれる理由を明らかにしたいと思います。

■日 時 10月16日(火)・23日(火)・11月6日(火) 全3回  
各日16:30~18:00

■場 所 大谷大学「響流館」3Fメディアホール（京都市北区小山上総町）  
※京都市営地下鉄烏丸線 国際会館行「北大路」駅下車徒歩2分 JR京都駅から乗車時間約13分

■受講料 4,000円（税込）

■定 員 100名 ※先着順

■申込締切 9月25日（火）17:00必着 ※先着で定員に達し次第締め切り

#### 【講師】

大谷大学教授(仏教学)

1992年 インド・マハラシュトラ州立プーナ大学大学院 博士課程修了

1993年 大谷大学大学院 博士後期課程満期退学

Ph.D.(Sanskrit)・博士(文学)

【著書・主要論文】

『インド新論理学の解脱論』(単著, 法蔵館, 2015年)

やまもと かずひこ 『ヨーガ行法における正しい行為(satkāra)について』

山本 和彦 (『佛教学セミナー』第103号所収, 大谷大学佛教学会, 2016年)



開催日	テーマ
10月16日(火)	龍樹の伝記
10月23日(火)	ブッダと龍樹
11月6日(火)	否定と沈黙

### インドの仏教と日本の仏教—相違点と共通点—

■講座概要 インドにおいて興隆した仏教は、日本を含むアジア諸国に伝えられました。本土インドにおいては、やがて衰亡してしまうものの、今なお多くのアジア諸国において、伝統的に信仰されています。では、アジア諸国で現在信奉されている仏教は、原初型のインドの仏教とどこがどう異なるのでしょうか。本講座では、インドと日本の仏教のあり方を、三つのトピックから比較考察し、そこから、日本の仏教のあり方の特徴や問題を明らかにしたいと考えています。

■日 時 11月7日(水)・14日(水)・21日(水) 全3回  
各日18:00~19:30

■場 所 大谷大学「響流館」3Fメディアホール（京都市北区小山上総町）  
※京都市営地下鉄烏丸線 国際会館行「北大路」駅下車徒歩2分 JR京都駅から乗車時間約13分

■受講料 4,000円（税込）

■定 員 100名 ※先着順

■申込締切 10月17日（水）17:00必着 ※先着で定員に達し次第締め切り

#### 【講師】

大谷大学任期制助教(仏教学)

2012年 京都大学大学院 博士課程指導認定退学

2013年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校

(UCLA)PhDコース修了

Ph.D.(仏教学)

【著書・主要論文】

“From Gyōnen 凝然 to Hirakawa Akira 平川彰 : a

Cursory Survey of the History of Japanese Vinaya

Studies with a Focus on the Term Kōritsu 広律.”

(『佛教学会仏教学会紀要』第23号所収,

佛教学会仏教学会, 2018年)

“Bu ston's Doubts about the Authenticity of the

Vinaya-samgraha”

(『印度学佛教学研究』第65号第3号所収,

日本印度学仏教学会, 2017年)



きのの りょうじ  
岸野 亮示

#### ※受講上の注意

本講座は、主に高齢者を対象とした講座です。

開催日	テーマ
11月7日(水)	古代インドにおける阿弥陀仏信仰と日本における阿弥陀仏信仰
11月14日(水)	インドの戒律と日本に伝わった戒律
11月21日(水)	インドの仏教グループ(部派)と日本の仏教グループ(宗派)

受講ご希望の方は、教育研究支援課（「響流館」1階）までお申込ください。

【受付時間】 月曜日～金曜日9:00～11:30 12:30～17:00

※土・日・祝日および大学で定める休業日を除く。

はがき、FAX、ホームページのメールフォームにてお申込の場合は、

①講座名 ②氏名（フリガナ） ③年齢 ④性別 ⑤職業 ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨携帯電話 ⑩メールアドレス を明記してください。

【はがき】 〒603-8143 京都市北区小山上総町 大谷大学 教育研究支援課

【FAX】 075-411-8162

【H P】 <http://www.otani.ac.jp/23>